

家族川柳 入選作品

小学生の部

見習いたい
筋トシ続ける
おじいちゃん
小学4年 男

若き日に
流した汗は
裏切らない
祖父

「勉強しろ」
毎日うるさい
お母さん
小学6年 男

言われると
わかっているのに
何故出来ぬ
母

わすれない
家族と写した
あの写真。
小学4年 女

増えていく
笑顔の花が
咲くページ
母

まかせてね
ママのまねして
子もりする
小学4年 女

気をつけよう
叱り方まで
ママの真似
母

なげ似ない
かたづけ上手な
この母に
母

そつやよね
みんなに言われる
父さん似
小学6年 女

反抗期
何を言っても
返事なし
母

わかっている
素直じゃないのも
わかっている
小学6年 男

お母さん
いつも大変
手つたうよ
小学6年 女

その言葉
まっています
任せます！
母

高校生の部

おじいちゃん
上げて下さい
お母さん
高校2年 男

成績を
上げて下さい
息子さん
母

なりたいたい
母さんみたいに
少しでも
高校3年 女

それ賛成
父さん選んだ
ひとだから
父

とっさんと
手をつなぐのが
大好きよ
小学3年 女

同じ事
言ってほしいな
十年後
父

お父って
いつもソファで
テレビやなあ
小学4年 女

いいやろう
たまに詩夏に
貸したるか？
父

おみまいに
来てくれた時
うれしかった
小学4年 女

退院後の
いつてきますの声に
ひと安心
母

中学生の部

お腹すき
チョコかってきてと
メールする
高校1年 女

ふさげるな
文句言いつつ
買いに行く
父

寝る前に
つられて食べる
スナック菓子
父

お父さん
夜食はだめだよ
メタボだよ
高校1年 女

行ってやる
球児の夢の
甲子園
高校3年 男

良い夢だ
それは選手としてか
観戦か
父

家につき
はやくいたい
ただいまと
小学3年 女

ただいまと
げんきな顔見て
ホッとする
母

日焼けして
何をしてるの
孫娘
祖父

おじいちゃん
私もいつか
なでしこよ
小学5年 女

夏休み
一度は行きたい
家族旅行
小学5年 男

行ったよね
ネット調べて
気分だけ
母

お母さんが
小さくなった
気がするよ
中学1年 男

気がつけば
我が家で一番
小さいの
母

ユニフォーム
打って走って
どろだらけ
中学2年 男

ユニフォーム
叩いて、もんで
泥落とす
母

あれ？だれだ？
私のおやつ
どこいった？
中学2年 女

私です
宿題するまで
棚の中
母

お父さんの
作る料理は
宇宙一！！
中学2年 女

ありがとう
お前のおせじ
家族一
父

将来の
ことを考え
迷い道
中学3年 男

見守るよ
未来へ続く
君の道
母

おとっさん
いつもタバコ
しんばいだ
小学3年 男

減らします
ゆうとの為に
禁煙だ
父

日ぐれまで
キャッチボール
ありがとう
小学5年 男

父の愛
球と一緒に
受けとめる
父

せはちかい
しかし体重
勝てないよ
小学5年 女

この車さ
君らを背負う
責任さ
父

いつまでも
言えない一言
「ありがとう」
中学1年 女

待ってるよ
「どういたしまして」が
言える日を
母

見送る母
振り向く回数
減ってきた
母

わかったよ
気もちだけは
振り向くよ
中学1年 男

背が伸びて
目線同じは
どうですか？
中学2年 男

くやしいな
ウエストだけは
父が勝ち
父

何気ない
家族の会話に
笑い出る
母

不思議だね
笑いのツボも
同じだね
中学3年 男

お母さん
いつも家事など
ありがとう
中学3年 男

言葉でね
伝える気持ち
嬉しいな
母

お父さん
楽しい思い出
ありがとう
小学3年 男

思い出は
みんなで作る
たからもの
父

おとっさん
ぼくに野球を
おしえてね。
小学3年 男

感無量！
息子と野球が
父の夢
父

楽しかった
終わるな終わるな
夏休み
小学5年 男

長かった
終わって終わって
夏休み
母

親孝行
いつまでたっても
出来ないな
中学1年 男

大丈夫
笑顔でいれば
それでいい
母

ありがとう
たった5文字も
大切に
中学1年 女

ひとことに
込める気持ちが
大事だね
母

「おかえり」の
その一言が
心の灯
中学2年 女

「ただいま」が
合図で始まる
晩ごはん
父

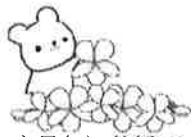
いつまでも
長生きしてよ
おばあちゃん
中学3年 男

有り難う
元気の源
孫の声
祖母

初登山
神秘の世界
御来光
中学3年 女

経験は
心身ともに
一歩前進
母

小学生の部



- ・お母さん 笑顔でいてね いつまでも 小学3年女 → いつだって 優しいはずは 宝物 母
- ・まってね パパの野球が マネージャー 小学3年女 → 待ってるよ 一緒に行こう 甲子園 父
- ・弟よ 三日坊主で さぼるなよ 姉 → まかせろよ おれが二代目 風呂掃除 小学3年男
- ・おかあさん おいしいりょうり せかいー 小学3年女 → ありがとう そのうち一緒に 作ろうね 母
- ・何事も 失敗おそれず ぶつかって!! 母 → これからは よねをはかず がんばるよ 小学3年男
- ・日曜日 家族そろって ばんごはん 小学3年女 → 父さんも みさとのばんしゃく 楽しみだ 父
- ・おかあさん わたしのお世話 ありがとう 小学3年女 → 将来は 私のお世話 お願いね 母
- ・おかあさん いつもおこって おにみたい 小学4年男 → しんのすけ あなた次第で つのとれる 母
- ・テレビより 家族でお話 楽しいね 小学4年男 → つかれても みんなでわらうと 元気です 母
- ・バスケット いつも、おそわる お父さん 小学4年男 → おやこして おなじしゅみで あせながす 母
- ・くやしいな なかなかうまく 泳げない 小学4年女 → ママ好きよ あなたのがんばる その姿 母
- ・算数の 計算教えて お母さん 小学4年女 → もう一度 問題よく見て 考えて 母
- ・おじいちゃん 畑ってたのしいね 暑いけど 小学4年男 → 来年は 何をつくらう 考えて 祖父
- ・あそびすぎ 日々くろくなる わがむすこ 母 → おかあさん いつもあそんで ごめんさい 小学4年男
- ・マウンドで ことうたかなる さあいくぞ 小学5年男 → スタンドで 君のかつやく 見守るよ 父
- ・文句言い 母の言葉を受けとめる 小学5年男 → わかってる 反抗するのも 一つの成長 母
- ・わがままは もうやらないよ やくそくだ 小学5年女 → ときどきは わがままゆるす ままがいる 母
- ・お母さん おいしい料理 プロみたい 小学5年女 → 隠し味 みんなの笑顔 できあがり 母
- ・お母さん 私の大事な 宝物 小学5年女 → うれしいな あなたも私の 宝物 母
- ・母さんの 笑顔がほくの エネルギー 小学5年男 → 母さんの 笑顔の源 あなたたち 母
- ・楽しいね キャッチボール またしよう 小学5年女 → 嬉しいな 彼氏ができて 言うって! 父
- ・伸びません 息子の身長 超純行 母 → だいじょうぶ 新幹線に 変わるから 小学6年男
- ・お母さん 家事に仕事に「ありがとう」 小学6年男 → 「ありがとう」 感謝の気持ち 宝物 母
- ・グングンと 知らずに伸びる 息子の背 父 → 追いつくぞ 次の目標 父さんだ 小学6年男
- ・真剣に 読んでいるのは マンガだけ 母 → 失礼な マンガ以外も 読んでるよ 小学6年女
- ・オレたちの さいごのなつに なみだあり 小学6年男 → その涙 いつかはきつと 役に立つ 父
- ・夏休み「宿題は」って 耳にタコ 小学6年女 → 耳のタコ 宿題終われば すぐ取れる 母
- ・出来る事 いっぱい増えたね この夏に 母 → きたいしろ 将来きつと 楽させる 小学6年男

- ・言葉かず 少なくなるのも 成長か 母 → なんてだろ 素直になれない 自分かな 中学1年女
- ・いつだって おいしいごはん ありがとう 中学1年男 → おいしいと 言われて母は 木に登り 母
- ・つかれても 母の料理で 元気です 中学1年女 → 疲れても あなたの笑顔で 元気です 母
- ・いつまでも 優しい気持ち そのままで 母 → これからも 優しく忘れず 生きてくよ 中学1年男
- ・言わないと 決めた直後に 宿題は? 母 → わるいけど 心の中では うるさいな 中学1年女
- ・はえてきた ひげがこいのは 父さん似 父 → 問題集 すすまないので 父さん似 中学1年男
- ・なまくらと いわれ続けて 十二年 中学1年女 → わが娘 言うのも疲れた わたし似で 父
- ・つかれるよ 怒られるのは もういやだ 中学2年男 → 怒るのは 時には大事 母だから 母
- ・おばあちゃん おいしい料理 ありがとう 中学2年男 → 美味しいと 聞けばのぼせる おばあちゃん 祖母
- ・反抗期 時々見せる 幼な顔 母 → 気を長く まだまだ続く 反抗期 中学2年男
- ・部活後に へやの涼しさ ありがとう 中学2年男 → 冷たくも 温かくもあり 母の愛♡ 母
- ・目標を 達成するまで 日々前進 中学2年女 → なでしこを 見習い夢を 叶えてね 父
- ・夜になり 蝉声休み 父いびき 中学3年女 → しかたない 昼蝉譲り 夜出番 父
- ・がんばるよ! 今年が勝負だ 受験生 中学3年女 → 見守るよ あなたの笑顔が 咲く日まで 母
- ・一年中 おいしい御飯 ありがとう 中学3年男 → お世辞かな それでも嬉しい 誉め言葉 母
- ・父さんも 連れていくのと 聞く私 中学3年女 → 運転手 させるためよと 言う家内 父
- ・言わないと 決めた直後に 宿題は? 母 → 言われると なかなかできない 言わないで 中学3年女



高校生の部



- ・バイト代 母に勝てるかいざ勝負 高校1年女 → パート代 娘に負けて なるものか 母
- ・帰宅後に すぐに食べれる 母の味 高校1年男 → ごちそうさま 声と笑顔が ビタミン剤 母
- ・一日の 疲れを癒す 晩酌で 父 → お疲れさん だけどもたまには 休休日 高校1年女
- ・ばあちゃんが 作るお米は 世界一 高校1年女 → 孫たちが 食べる笑顔 世界一 祖母
- ・その背中 いつまで経っても 越えられない 高校2年男 → 負けないよ 君が幸福 見つけるまで 母
- ・はずかしく 普段は言えない ありがとう 高校2年男 → 言わないと 伝わらないよ ありがとう 母
- ・つらくても 我が子のために つくすのみ 父 → ありがとう 感謝の言葉 いつの日か 高校3年男

羽咋市教育委員会と羽咋市家庭教育推進協議会、羽咋市少年育成センターでは、家庭での豊かな会話と子どもの健やかな成長を願い、「家族川柳」と題し、「子の句（初句）」とそれに返事を返す「親の句（返句）」を一組とする川柳を募集しました。川柳は、5・7・5の17文字の短い言葉で表現します。俳句と違い、季語などを入れる制約もありません。子どもたちを取り巻く全てのことを対象に、日常使っている言葉で素直に表現することで、自分の気持ちを伝えたり、お互いの気持ちを理解したり、家族のふれあいを深める目的で実施しました。

これは、たくさんのお応募作品の中から入選作品・準入選作品をまとめたものです。どれもユーモアのある心温まる作品ばかりです。ぜひ一読ください。

〔応募人数〕小学生 700人、中学生 543人、高校生 211人（計）1,454人

〔入選人数〕各学年 3～5人（高校生については、2～3年生の合同）（計）42人

〔準入選人数〕各学年 3～7人（高校生については、2～3年生の合同）（計）52人



発行：羽咋市教育委員会
羽咋市家庭教育推進協議会
羽咋市少年育成センター